

目 次

総 説

世良庄司, 池田晴美, 五郎丸 毅: 同位体トレーサー研究への同位体分離法の応用…	1
田村 豊, 塩見浩人: グルタミン酸神経毒性と内因性神経保護物質 ……………	16

発表論文抄録 (1994)

金尾義治, 小川享子, 田中哲郎, 藤原由美恵, 井口定男: グルタチオン- γ -グルタミル結合体のアセトアミノフェン肝障害に対する保護効果は分子量に依存する …	38
金尾義治, 小川享子, 田中哲郎, 藤原由美恵: グルタチオン- γ -グルタミル結合体の結合様式と高分子プロドラッグとしての性質 ……………	40
田中哲郎, 金尾義治, 宮下正日出, 白元正一, 井口定男: 血清アルブミンを利用した薬物担体の腫瘍集積性 — アシル化による体内動態特性の改善 — ……………	42
冨田久夫, 中村千恵, 吉柳節夫: κ -カラギーナンとキトサン間で形成される高分子電解質複合体を皮膜とする放出制御型テオフィリンカプセルの新規調製法 ……	44
五郎丸 毅, 松木一浩, 松木洋子: ラットにおける[U- 13 C]デンプンの消化に及ぼす α -グルコシダーゼ阻害薬アカルボースの効果の評価のための 13 C標識グルコース濃度のガスクロマトー質量分析による定量 ……………	45
松木洋子, 際田弘志, 桜井 弘, 五郎丸 毅: ヒドラジン遊離薬物からのフリーラジカルの生成とアスコルビン酸の効果 ……………	47
松木洋子, 坂東理恵, 際田弘志, 前田晴美, 五郎丸 毅: フェノバルビタール処置ラットにおけるイプロニアジド誘起性肝炎に対するアスコルビン酸の効果 ……	49
五郎丸毅, 前田晴美: キャピラリーガスクロマトグラフィーによるイソプロピルアンチピリンとその重水素標識体の同位体分離 ……………	51
赤池昭紀, 金子修司, 田村 豊, 中田典孝, 塩見浩人, 牛首文隆, 成宮 周: プロスタグランジンE ₂ はN-methyl-D-aspartate受容体を介するグルタミン酸神経毒性から培養大脳皮質ニューロンを保護する ……………	52
澁谷博孝, 大橋一慶, 成田憲彦, 石田寿昌, 北川 勲: テルペノイドの化学変換 第X報: ゲラニオールから合成した大環状ラクトンエポキシドのイオノホア 活性 ……………	54
北川 勲, パルトムアン シマンジュンタク, 堀 一之, 永見信正 タイフォ マフ ムド 澁谷博孝 小林資正: インドネシア薬用植物 第VII報: <i>Peronema</i>	

<i>canescens</i> (クマツヅラ科) 葉から単離した7種の新規クレロダン型ジテルペン, ペロネミンA ₂ , A ₃ , B ₁ , B ₂ , B ₃ , C ₁ , 及びD ₁	55
北川 勲, タイフォ マフムド, パルトムアン シマンジュンタク, 堀 一之, タハン ウジ, 澁谷博孝: インドネシア薬用植物 第VIII報: <i>Brucea javanica</i> (ニガキ科) 葉茎部から単離した3種の新規トリテルペン bruceajavanin A, dihydrobruceajavanin A, bruceajavanin B, 及び新規アルカロイド配糖体 bruceacathinosideの化学構造	56
大橋一慶, 小島宏美, 谷川達也, 奥村保明, 川添和義, 多田良直末, 澁谷博孝, 北川 勲: インドネシア薬用植物 第IX報: <i>Bhesa paniculata</i> (ニシキギ科) 樹皮から 単離した3種の新規キニン酸配糖体 gongganoside A, B, Cの化学構造	58
大橋一慶, 谷川達也, 奥村保明, 川添和義, 多田良直末, 湊 正和, 澁谷博孝, 北川 勲: インドネシア薬用植物 第X報: <i>Bhesa paniculata</i> (ニシキギ科) 樹皮から 単離した4種の新規トリテルペン酸配糖体gongganoside D, E, F, G, 及び2種の セコイリド配糖体の化学構造	59
北川 勲, パルトムアン シマンジュンタク, 綿野智一, 澁谷博孝, 藤井 敏, 山縣 ゆり子, 小林資正: インドネシア薬用植物 第XI報: <i>Caesalpinia major</i> (マメ 科) 根から単離した2種の新規カッサン型フラノジテルペン caesaldekarin a 及びbの化学構造	60
小林資正, 神崎康治, 片山精司, 大橋一慶, 奥田礼信, 池上 晋, 北川 勲: 海洋天 然物 第XXXIII報: 沖縄産海綿 <i>Theonella swinhoei</i> の産生する新規テトラデカペ チドラクトン Theonellapeptolide IId	61
大橋一慶, 渡辺 尚, 奥村保明, タハン ウジ, 北川 勲: インドネシア薬用植物 第XII報: <i>Aegle marmelos</i> (ミカン科) 樹皮から単離した4種のリグナン配糖体	62
辻 宏, 赤崎健司: フェノバルビタール誘導型シトクロム P450 の蛋白分解に関与す るリソソームの酵素の同定と性質	63
赤崎健司, 道原明宏, 福澤正隆, 木下弘子, 辻 宏: 培養ラット肝実質細胞における 分子量85000のリソソームの膜糖蛋白質の細胞表面とリソソーム間の循環	65
鶴田泰人, 伊達有子, 殿垣内浩, 杉原成美, 古野浩二, 小橋一彌: プレカラム蛍光ラ ベル化試薬として 4-(2-フタルイミジル) ベンゾヒドラジドを用いた高速液体 クロマトグラフ法によるマロンジアルデヒドの定量.....	67
野口俊作, 藤井亜由美, 端谷宏貴, 石津 隆: Steroid-17 α -hydroxy-17-carboxylic Acid とカルボジイミドとの反応. Steroid-17-spiro-5'-[2'-imino-4'- oxazolidinone] 及び 17-Spiro-5'-[2', 4'-oxazolidinedione]の合成	69

石津 隆, 平山順悟, 野口俊作: ノルアドレナリン塩酸塩と Cyclo(L-Phe-L-Pro) ₄ との錯体形成反応	70
原田謙一, 町支臣成, 杉野栄一, 佐藤浩一, 日比野俐: 抗菌性トリメトプリムの合成	71
今村順茂, 古賀利久, 樋口敏幸, 小田切優樹, 杉野栄一, 日比野俐, 南雲紳二, 秋田 弘幸: ウサギ肝臓カルボニル還元酵素のアセトヘキサミドおよび4-アセチル ピリジン誘導体に対する諸性質	72
中尾 稔, 宮本健司, 福長将仁: 日本におけるライム病スピロヘータ: 野鳥, 野鼠, シュルツエマダニを介した動物伝播サイクル	74
中尾 稔, 宮本健司, 福長将仁, 橋本善夫, 高橋英俊: 日本におけるライム病患者, シュルツエマダニ、アカネズミより分離された <i>B. afzelii</i> の比較研究	76
福長将仁, 高橋幸江: 日本において分離された <i>B. burgdorferi sensu lato</i> のパルスフイ ールド電気泳動による分析とライム病スピロヘータとの分類学的関連	77
中尾 稔, 宮本健司, 福長将仁: 自然界での <i>Borrelia japonica</i> の生存: 小型哺乳類よ り分離されたスピロヘータの遺伝子型の同定	78
福長将仁: ライム病ボレリアの抗原解析	79
杉原成美, 古野浩二: 培養ラット脂肪肝細胞におけるパラコートの細胞障害作用 ..	80
古野浩二, 杉原成美: エイコサペンタエン酸を取り込んだラット培養肝細胞における クメンヒドロペルオキシドの脂質過酸化作用	82
杉原成美, 鶴田泰人, 伊達有子, 古野浩二, 小橋一弥: 魚油の多価不飽和脂肪酸を取 り込んだ培養ラット肝細胞における脂質過酸化	84
森田哲生, 坂田幸治, 金川麻子, 植木 寛: オルトバナジン酸ナトリウムによる培養 ラット肝細胞からの肝性リパーゼ活性の分泌促進: サイクリックAMP量の急速な 増加	86
森田哲生, 金川麻子, 藤井正道, 植木 寛: エールリッヒ腹水癌細胞における低分子 量デキストラン硫酸によるチロシンキナーゼの活性化に伴うリポ蛋白質リパーゼ 活性の分泌促進	88
金川麻子, 森田哲生: 結腸癌 26移植マウスにおけるリポ蛋白質代謝酵素の変動	90
八木 晟, 上村隆俊, 岡村信幸, 原口博行, 井元知子, 橋本研介: タデの抗酸化フラ ボノイド硫酸体	91
八木 晟, 秋田和子, 植田 正, 岡村信幸, 伊藤 洋: 幼ハムスター腎細胞 (BHK- 21) の増殖に対する朝鮮人参ペプチドの影響	92
八木 晟, 岡村信幸, 田野中浩一, 竹尾 聡: ラット摘出低酸素化心筋モデルにおけ るタンシノン6誘導体の影響	93

八木 晟：加味帰脾湯③ 重要構成生薬解説	95
八木 晟, 原口博行：香料植物の脂質過酸化抑制作用	96
八木 晟, 横山（森信）典子, 岡村信幸, 神原敏光：アシタバ茎葉の抗チロジナーゼ 活性成分	97
岡村信幸, 小林敬三, 赤池昭紀, 八木 晟：新生仔ラットのエタノール性脳発育障害 に対する薬用人参サポニンの保護作用	98
岡村信幸, 藤本由香子, 桑原品子, 八木 晟：ローズマリー及びサルビア中のカルノ シン酸とカルノソールのHPLCによる定量	99
岡村信幸, 原口博行, 橋本研介, 八木 晟：ローズマリー葉に含有されるフラボノイ ド	100
岡村信幸, 小林敬三, 八木 晟：新生仔ラットのエタノール性脳発育障害に対する乾 燥酵母及びカキ肉エキス中の活性物質	101
Peter R. Byron, Zhung Sun, 片山博和, Frantisek Rypacek：ラット摘出還流肺 を用いた物質吸収に関する研究 IV. ～蛍光標識ポリ アスパルタマイド誘導体の 吸収機構について～	102